

2022.7.14 (木)  
号外①

## 2022-2023 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「創り出そう身近な奉仕を 友情、愛情 そして熱意で」

第85代会長 滝越 康雄  
副会長 清水 輝彦  
幹事 中島 政徳  
編集責任者 クラブ会報・雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 夜間例会 18:00  
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル  
事務局 釧路市錦町 5-3 ミツ輪ビル 2F  
☎ 0154-24-0860 ☎ 0154-24-0411

2022-2023 年度  
国際ロータリーテーマ



2022-2023 年度  
R1 会長 ジェニファー・ジョーンズ  
第 2500 地区ガバナー  
久木 佐知子 (旭川西 RC)

### クラブ協議会

#### 会長挨拶 滝越 康雄会長



先ほど、会長・幹事会におきまして久木ガバナーより大まかなクラブ運営についてお話を伺いました。今回はクラブ協議会として各大委員長・小委員長から今年度方針をご説明していただき、久木ガバナーにご拝聴いただき、後ほどご講評をいただきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

先ほど、会長・幹事会におきまして久木ガバナーより大まかなクラブ運営についてお話を伺いました。今回はクラブ協議

イロット地区としてその新しいその地域に合わせた運営のやり方を取り組まれたそうです。そこで、「どうぞ、ガバナーの皆さんで、これからの日本のロータリーはどのようにあるべきか、どのように運営していったらいいかということをお考え下さい」と言われました。このクラブ協議会、まさにこれからの、未来の釧路クラブの姿を映し出した計画が盛り込まれていると思います。

今日は、皆さまからそれを発表いただく重要な機会でございます。これから有意義なものになりますように期待をいたしまして、拝聴させていただきたいと思ひます。

今日はよろしくお願ひいたします。

#### 国際ロータリー第 2500 地区 久木佐知子ガバナー



皆さん、こんにちは。2022-2023 年度のガバナーを拝命いたしました久木佐知子でございます。旭川西ロータリークラブに所属しております。日頃より皆さまには地区のクラブ運営、そして地区の活動にご協力いただきましてありがとうございます。

皆さん、こんにちは。2022-2023 年度のガバナーを拝命いたしました久木佐知子でございます。旭川西ロータリークラブに所

#### 美馬 俊哉第 7 分区ガバナー補佐

先週の表敬訪問例会にお邪魔させていただきまして。こうして2週続けて訪問できたこととても嬉しく思っています。クラブ協議会で私は話をすると思わなかったのですが、あまり用意はしていなかったのですが、ガバナーの紹介を若干させていただこうと思っております。

ガバナーのロータリー歴に関しては、6 ページにロータリー歴が書いてあります。

私からは、ガバナーが第 2500 地区で初の女性ガバナーということで、女性ならではの繊細な気遣いがすごいガバナーだなと、感謝で私自身いっぱいでございます。例えば、ここに付けているバッチですが、ガバナーが国際大会に行った時にお土産としてアシスタントガバナーというバッチを買っていただいたり、旭川に行った時には美味しいお菓子をごちそうになったり、などすごく気遣いがあるガバナーです。

7月1日に東京で第1回目のガバナー会議がございました。日本の34地区のガバナー・34名が集まりまして、いろいろと話し合いを持ちました。その時に新しく就任された佐藤 R I 理事から現況報告がございました。

どのようなことを話されたかと申しますと、「今、R I は大きな変化の中にある」ということでございます。それで、このようなお話をされたのです。今、地域性というのが非常に話題になっています。世界で2つの地域、第8ゾーンという所があるのですが、そこはパ

余談にはなりますが、久木ガバナーの実家も旭川で有名な和菓子屋さんです。ここのクラブにも美味しいお菓子を出している中島幹事さんがいらっしやいますけ

れど、地区大会に行かれた時にはぜひ旭川でガバナーの実家のお菓子屋さんからお土産に買っていただければと思っています。

これから始まるクラブ協議会に先立ちまして、分区に関して、皆さんにお願いとお詫びがございませう。

まずお願いのひとつは、ここに邵委員長さんがいらっしゃいますけれど、地区の会員増強委員会で8月20日4時からZoomの意見交換会を開催したいと思っております。その時には会長さん、会員増強委員長さんがZoomで参加いただければと思っております。メールで会長さんにご案内は出しております。詳しい内容はまた再度メールを出させていただこうと思っております。

もうひとつです。2月25日に第7分区のIMの開催を予定しておりましたが、第2回目の会長・幹事会の時にたくさんの意見をいただきまして、2月25日のIMを5月上旬に変更させていただくことになりました。皆さまにはもう予定を入れているにもかかわらず申し訳ないというお詫びであります。

これからのクラブ協議会、私もぜひ皆さんと一緒に勉強させていただきたいと思っております。今日、これからの時間、よろしくお願ひいたします。ありがとうございます。

### 会長基本方針 滝越 康雄会長

私から会長基本方針を説明させていただきます。クラブ活動計画書の11ページに記載のとおりでございます。何回もいじっているうちに文章が長くなっておりますので、14行目ぐらいから読み上げます。

今年度は釧路ロータリークラブにおいて、活動的なロータリーを取り戻すことを目指したいと考え、今年度のクラブスローガンを『創り出そう身近な奉仕を友情、愛情そして熱意で』とさせていただきます。日々の穏やかで充実したロータリーを実現するため、会員皆さまのクラブに対する友情・愛情をさらに高め、熱意を持って活動してまいりましょう。そして釧路ロータリークラブの歴史と伝統を積み重ねていきたいと思います。

そして、クラブ活動目標として10項目くらい上げております。もう見慣れたタイトルもありますが、私として力を入れたのは、例会プログラムとしての『釧路市の地政学研究』という文言を入れました。先ほどのガバナーとの面談で、この「地政学研究というのはなんだ」という質問とご指摘がありました。

この3文字は意味が深く、確かにロータリーは奉仕団体でありますけれど、釧路という街を考えた場合、決していろんな情勢として良くないと。もう一度釧路の全体を見直すような機会があってもいいのではないかとということで、この文言を入れました。奉仕という枠から少し離脱しますけれども、街があつての奉仕団

体ですし、基礎的な部分をパスしてはならないのではないかという意味で、私は思い切って入れた次第でございます。

あと、他のことは例年と変わりなく、怠りなく進めていきたいと思ひます。

会長方針は、以上でございます。

### クラブ概況および会務方針の発表 中島 徳政幹事



クラブ幹事の中島でございます。ここからは着座にて説明させていただきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

それでは、活動計画書の12ページ「クラブ概況および会務方針」でご説明をさせていただきたいと思ひます。

7月1日現在の会員数は99名。支社長さん方の転勤が重なりまして99でございます。

理事会を通っている方を含めて今月末までには104名のスタートになると思ひます。

会員の平均年齢58.7歳。最年長93歳と最年少38歳ということで、皆さんが昭和生まれです。在籍年数も1年未満の方が13名、2年7名で、25年以上という方が16名で、平均12.5カ月在籍をされています。

クラブの財政は、年会費15万円とさせていただいておりまして、上期・下期7万5千円。それから新入会の入会金は3万としております。ニコニコ献金は60万円と設定させていただいておりますが、当クラブの方針としては2年前のニコニコ献金が本年度になりますので、本年度のニコニコの目標額、貯まったお金は再来年の活動費という形で使われることとなります。理事会・委員会の活動は皆さんご存知のとおりだと思います。本年度のクラブ協議会につきまして、1回目は6月2日に討議が行われました。本日の7月14日のガバナーによるクラブ協議会およびガバナー公式訪問が2回目です。3回目は1月12日の上期の活動計画と下期の活動計画。6月22日に年間の活動の総括をさせていただきたいと思ひしております。総会は12月1日。クラブフォーラムならびに情報集会は随時とさせていただきます。

例会は毎週木曜日。ビジターフィーは例年どおりでございます。年末のクリスマス家族会が12月8日。新年交礼会は1月5日とさせていただきます。最終例会6月29日までに向かって頑張つてまいりたいと思ひしております。新入会員の歓迎会は上期・下期各1回の開催を予定しております。

その他です。86年に向かって進んでまいりますし、先ほどガバナーからのマイロータリーの登録につい

て、と財団の寄付についてお話をいただいておりますので、その部分もどこかで皆さんにご報告させていただきながらやっていきたいと思っております。

1年間、よろしく願いいたします。クラブ概況と会務報告は以上でございます

です。当委員会は釧路ロータリーが独自の育英会として長年に亘って運営してまいりました公益財団法人嵯峨記念育英会を支援する委員会です。

本年度もクラブ内で脈々と受け継がれてきた青少年への育英事業を推進・発展してまいります。

本年度、新しく奨学生になった新高校1年生を5月例会に招待し、祝福および激励をする。来春、卒業を迎える奨学生を3月例会に招待し、卒業後の進路やこれからの歩む人生の抱負を語っていただき、記念品を贈呈するとともに祝福をさせていただきます。

今後の事業の継続と発展のために財源確保を図るべく委員会の理解と協力をお願いし推進してまいります。よろしく願いします。以上です。

**各委員会の活動計画につきましては  
2022-2023 釧路ロータリークラブ活動計画書をご一  
読下さい。**

**2022-2023 年度  
釧路ロータリークラブ  
活動報告書へリンク**

**講評**

**国際ロータリー第 2500 地区 久木佐知子ガバナー**



ありがとうございます。皆さま、お疲れさまでございました。

滝越会長におかれましては、R I 会長のテーマ、そして地区

目標を盛り込みながらもクラブの実情や特徴を生かした会長方針を策定していただきましてありがとうございます。

そして、それを元に各委員長様からクラブ運営にかかる思いと、計画の創意・工夫を感じました。クラブの歴史も含め、素晴らしい内容だと思っております。

この活動計画書を手にすることで、新しい会員の方々、または入会年数の浅い方にもこのクラブの歴史とか方向性が分かるようなものになっていると思えました。本当に歴史のある釧路ロータリークラブならではの活動計画書であり、また力強い思いで拝聴しておりました。ぜひとも実りのある1年になりますようにご祈念を申し上げます。

そして、地区のことで2つの変更点がございましたのでこの場を借りてお伝えさせていただきます。

本年度は組織の上で、R I 会長がもっとも推奨している「D E I」を推進していくためにD E I 委員会を創設させていただきました。小谷ノミニーを委員長にしまして、イメージ向上委員長、そしてローターアクト委員長に兼務していただいております。もし皆さまの中でD E I についてのセミナーとかがございましたら、ぜひ委員会にお声かけていただければと思います。それともう1つ、ローターアクトが新しくR I に加盟しました。そういうこともございまして、これまでローターアクト委員会は青少年部門に所属していたのですが、これを機に独立させていただきました。ローターアクトの意識も含めてロータリーとのパートナーとしてともに協力して活動していける関係になることを祈って、成長を期待しているところでございます。それともう1つ、2021年でしょうか、アフリカのポリオプラス委員長・フンショさんが、アメリカのタイム誌の『世界でもっとも影響を与えた100人』の中に紹介されました。

それを受けて、R R F C と R P I C が協力して10月24日の世界ポリオデーに合わせて全国的なキャンペーンを執り行うと全国に呼びかけがございました。私どもも2500地区としてどのようなことができるか、いま計画を立てております。2510地区・お隣の地区ですけれど、ぜひ一緒に合同でこのポリオプラスキャンペーンができないかと動いております。このこと詳しく決まりましたら、皆さまにご案内をさせていただきます。

本日、皆さまに素晴らしい活動計画の発表をいただきまして、本当に有意義なクラブ協議会でございました。私としても大変参考になる事柄がずいぶんあったかと思っております。地区の中でも生かしていきたいと思っております。

本当に皆さま、今日ご協力いただきましてありがとうございました。素晴らしいクラブ協議会でございました。

**会長謝辞 滝越 会長**

久木ガバナーにおかれましては地区方針の説明、当釧路クラブの奉仕に対するご講評いただきまして、どうもありがとうございました。

会員はみんな理解を深めたと思っております。どうもありがとうございました。

コロナ禍も収束段階と言っても、まだ完璧ではありません。釧路クラブも情勢を見ながら臨機応変に任期中の活動をこなしたいと思っておりますので、今後ともガバナーにおかれましては、ご指導・ご鞭撻の程をよろしく願いして謝辞といたします。

どうもありがとうございました。

